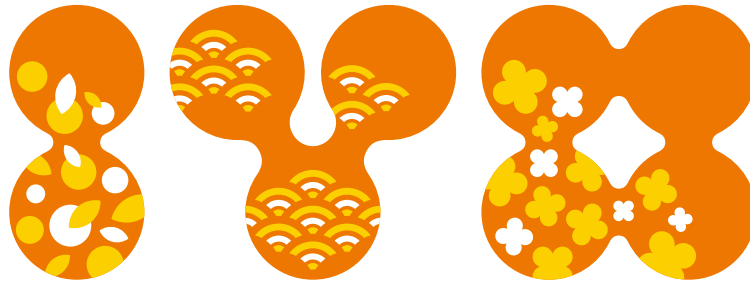


ますます、いよし。



伊予市
四国 えひめ

シンボルマーク

デザインコンセプトは「山のまち・海のまち・人のまち」。「伊予」のローマ字表記「IYO」を、同サイズの円で構成。小さな丸が2つ3つ4つと集まって「IYO」の形になっていくことで、伊予・中山・双海の3つのまちが集まって成長していく新市のイメージを表現。それぞれの文字に、「山・海・町」を象徴する「果実、波、菜の花」のモチーフをあしらひ、伊予市のイメージをシンボリックに表しています。

ロゴタイプ

「伊予市」のロゴタイプには緩やかなウェーブをあしらひ、爽やかに吹く風、風通しのいいまちを表しています。

シンボルカラー

柑橘、夕陽、山吹などをイメージした「オレンジ」を基本色とし、「グリーン」「ブルー」の3色でカラーバリエーションを展開。またシンボルマークのモチーフにかえて「山・海・花」の画像を用いることもできます。

カラーバリエーション



シンボルワード

ますます、いよし。

市名の「いよし」を、古語の「いよ弥し」（いよいよ、ますますの意）と重ねて「ますます、いよし」と表現。「いよし」という市名を印象づけると同時に、これからますますよくなるという、新市の希望を表現しています。

小さな丸が2つ3つと集まって形をつくっていくシンボルマークのイメージとも呼応し、「山のまち・海のまち・人のまち」のそれぞれの魅力が合わさり重なることで、これから何かが生まれる、という未来を感じさせます。

新市のシンボルワードとして、シンボルマークとセットで使用します。

各種キャッチフレーズ

シンボルマーク・シンボルワードとあわせて、観光、物産、食など用途に応じて各種キャッチフレーズを使用します。

総合

やま、なみ、咲くまち

食

うま
美しまち、いよし。

観光

山恋、海恋、町恋。

物産

いよし、山よし、海よし。

伊予市シティブランド ロゴマーク | 販売促進ツールへのデザイン展開例

名 刺



封 筒



シ ー ル

多目的に使用し、伊予市をPRする。



1



2



3



4

キャリーバック



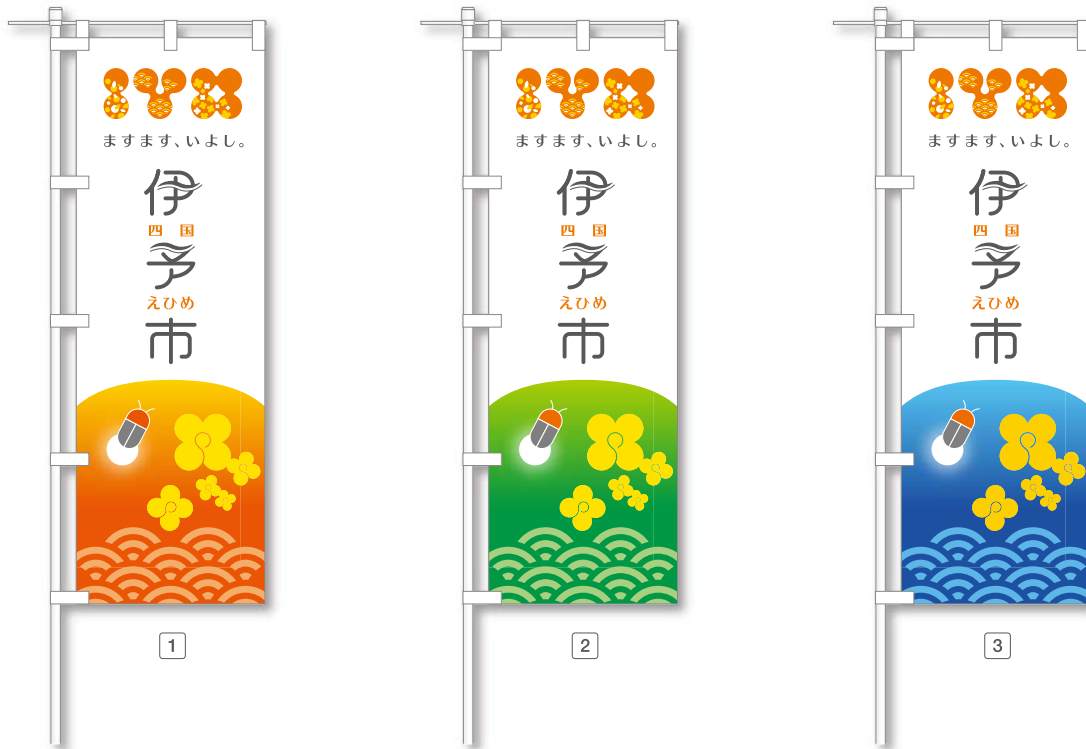
包装紙



伊予市シティブランド ロゴマーク | 販売促進ツールへのデザイン展開例

のぼり

自由度を持たせた色彩



前面

ポロシャツ

後面 Aタイプ 市外催事用

地図をプリントし、伊予市の位置をメッセージする。



後面 Bタイプ 市内で使用

色彩はお好みに合わせて

